

令和4年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議
＜全体会議（第7回定例会）議事録＞

日時：2022年（令和4年）8月4日（木）19：00～20：30

場所：湘南大庭市民センター 2階 第2談話室

出席者：8名

欠席者：1名

傍聴者：なし

（事務局）湘南大庭市民センター 矢内センター長、齊藤主幹、菅谷

1 前回の確認事項

(1) 議事録

- ・＜資料1＞第6回定例会議事録（案）→ 全体承認
（事前にメールにて確認済）

(2) スマホ教室

- ・前回定例会の結果に基づき、「ドコモ」、「ソフトバンク」それぞれに打診した結果を報告した。

「ドコモ」

→8月中に候補日を連絡すれば10月開催可能、無料、スマホの貸出は数台なら問題ないが事前に必要台数がわかれば善処する、スマホ教室のメニュー（別紙参照、入門・基本・応用・メルカリ・LINE・プログラミング）

「ソフトバンク」

→早くて2023年1月以降、希望日を3～5日連絡（希望に添えるかわからない）

- ・各委員が予定を確認し、次回定例会（8/19（木））において決定し報告する。

(3) 健康なんでも相談事業

- ・年度内に開催するため、9月中に企画書を作成する。
- ・保健医療センター（担当 小川課長）に会議にきてもらい調整する。

3 湘南大庭地区の課題について ＜委員プレゼンテーション＞

(1) 中村委員

① 大庭城址魅力プロジェクト会議

- ・大庭城址公園のポテンシャルを内外に発信し、地域住民の絆を深め、湘南大庭地区の活性化につなげるもの。
- ・ポイント：桜、観光資源、市9番目の指定史跡、NHK大河ドラマ（話題性）、まちづくり協会（指定管理者）、（ライトアップ）、（ロープウェイ）

- ・課題：伸びしろがある地域資源を生かす。
- ・会議構成：市民センター（公民館）、図書館、市 郷土歴史課、市 観光協会、住民代表、市 公園課（都市整備部）、指定管理者、その他
- ・会議体の発足をを目指す。その後、必要な予算措置を図る。

(2) 長田委員

- ① 第5期の活動の整理・継承
 - ・地域経営会議、郷土づくり推進会議の歩み（別紙参照）
- ② 地域の活性化、地域の魅力の再発見
 - ・高齢者を含む人々が外に出て活動できる（楽しいと思える）仕掛け
→地域のマップ（ふるさとマップ）、ウォーキングコース、あいさつ励行、集会所・市民の家開放

(3) 荒井委員

- ① 前期郷土づくり推進会議課題の第6期への継承
 - ・主な事業（フレイル予防講演会、健康ウォーキング、健康測定、無料送迎バス紹介、イオン藤沢店・障がい者支援施設イベント、スマホ教室 等）
→社会福祉協議会との共同活動
→（仮称）湘南大庭デジタル推進協議会の新設
 - ② 若い世代に対応した魅力的なまちづくりの計画、実行
 - ③ 歩道の拡張とバリアフリー化
 - ・街路樹の根の成長により歩道が盛り上がっている。（でこぼこしている。）
→根の除去だけでは抜本的な解決にならない。逆手にとって健康ウォーキングゾーンにしてはどうか。
→現在は車いすも進化している。段差も乗り越えられる。おしゃれになっている。
 - ④ ふらっと湘南大庭の運営と情報発信の充実
 - ・運営委員会を活用する。
 - ・ふらっと湘南大庭のアクセス数が多いのは公民館事業の抽選結果のときであり、このときにあわせて記事などを掲載してはどうか。
- (参考)
- 「湘南大庭がき大将クラブ」
→アクセス数343、申込者数42人
 - 「大庭城址指定史跡記念イベント 大庭氏と大庭城跡」
→アクセス数608、申込者数362人
 - 「夏休みこども広場映画会」
→アクセス数455、申込者数68人
- ⑤ パートナーとの繋がり維持、強化（課題の継続・発展）
 - ⑥ 郷土づくり推進会議と地域団体との関係づくり強化

※次回プレゼンテーション：菅野委員、菅原委員、前川委員

4 その他

- ・「チームF U J I S A W A 2 0 2 0」（ボランティア募集）の紹介（別紙参照）
→次回定例会において、市民自治推進課が説明予定。
- ・スマホ相談・相談員派遣（デジタル推進室・モデル事業）
→9/7（水）から実施予定

・次回 8月19日（金）19時～ 第2談話室

以 上